

# 中国新聞

8月6日(月)  
発行所 広島市中区土橋町7番1号 〒730-8677  
中国新聞社  
電話(082)236-2111(受付案内内)  
ホームページ(中国新聞) http://www.chugoku-np.co.jp/

あしの静脈が浮いている  
足の静脈瘤相談窓口  
清水クリニック  
下肢静脈瘤日帰り治療専門  
石原浩一 院長  
子納庵(082)567-0808  
広島市南区比治山町3-14-101  
http://www.shimizuvarix.jp

# 被災地復旧 道半ば

## 西日本豪雨きょう11月 中国地方なお3100人避難



住宅を襲った土石流の爪痕が残る広島県坂町小屋浦地区。行方不明者の捜索も続く＝5日午前11時26分(撮影・天島智則)

記録的な雨や同時多発した土石流が各地を襲った西日本豪雨は各地で甚大な被害が発生して6日で1カ月。中国地方では178人が亡くなり、今なお9人の行方分からない。大量の土砂が流れ込むなどした被災地の復旧は道半ばで、避難生活を送る被災者は約3100人による。仮設住宅建設など復興へ向けた歩みは始まったが、平穩な暮らしが戻る道筋は定まらない。息の長い支援が求められる。(久保田剛)

中国5県の被害状況	死者(人)	行方不明(人)	住宅(棟)	避難者(人)
広島	113(108)	6	14682	934
山口	3(3)	0	1122	2
岡山	61(61)	3	16974	2199
鳥取	0(0)	0	294	2
徳島	1(0)	0	64	0
合計	178(172)	9	33136	3137

113世帯315人。避難者は広島市安芸区と安佐北、広島県坂町、海田町の計1万5932世帯3万4951人に出ている。災害直後、中国地方の避難者は2万人を超えた。5日現在、広島県では自治体が設けた61カ所の避難所に計934人が暮らし、岡山県では62カ所に計2199人が身を寄せる。減少が続き、対象は、倉敷市真備町地区8947世帯2万2760人▽岡山県早島町1世帯4人▽広島県熊野町

## 73年核兵器廃絶の誓い

### 広島きょう原爆の日

被爆地広島は6日、原爆投下から73年となった。核兵器禁止条約が制定されて1年余り、核兵器保有国と折衝式(平和記念式典)を営む。安倍晋三首相をはじめ、米国の駐日大使が3年ぶりに参列する予定。被災地は核兵器廃絶を誓い、祈りに包まれる。



原爆ドーム前の元安川を照らすかがり火。川辺から見詰める人々が平和を祈った。(撮影・今田豊)

川面に慰霊の火ドーム前  
原爆の日を前に、広島市中区の水面を照らし、川辺から見詰める人々は、西日本豪雨の犠牲者への「世界平和」など、全国から届いた願いを記した木の札約3千枚を、川面に浮かべ、平和を祈る。思いも重なる。平和記念公園の「平和の灯」かもくべた。(江川裕介)

米国の駐日大使が3年ぶりに参列する予定。被災地は核兵器廃絶を誓い、祈りに包まれる。式典では、松井一実市長と遺族代表2人が、この1年に死亡が確認された、新たに5093人の名前を書き記した原爆死没者名簿を原爆慰霊碑に納める。名簿は115冊、計3万4118人になる。原爆投下時刻の午前8時15分には、遺族代表の自営業上峰賢太さんら取った種火から点火。長さ約400年後の広島を創ろう委員会が企画。折笠広司代表(69)は「火に託した一人一人の思いが、平和な未来へつながる力になる」と話した。

桃田が世界バド「金」  
男子単で日本勢初。女子複の永原、松本組も日本勢対決し優勝。  
元号把握 首相ら限定  
情報漏れ警戒、極秘に選定作業。  
このほかの西日本豪雨関連記事は231814

コイが延長戦を制す  
十回一死一、三塁、西川の二ゴロで勝ち越し。高橋樹が締める。  
広島島の豪雨犠牲者

社説 ヒロシマ73年  
盲剣楼奇譚  
教育 読者文芸

紙面へのご意見・ご要望は読者広報部 ☎082-236-2455

きょうはSELECTION休みました  
祝日の翌日と毎週月曜は休刊日です



開会式で堂々と入場行進する広島ナイン。創志学園が続いた(撮影・山崎亮)

広陵ナイン力強く  
100回目の「夏」開幕  
第100回全国高校野球選手権大会が5日、兵庫県西宮市の甲子園球場で開幕し、17日間の熱戦が始まった。開会式で広陵(広島)は18番目に入場し、堂々の行進。戦争による中断を挟み、歴史を紡いできた大会は大きな節目を迎えた。(8面に関連記事) 皇太子さまと雅子さまも

天風録  
青空が一瞬にして消え、て広島に雲が立ち上った。人類が初めて経験する恐ろしい災厄、原爆である。生き延びたものの、傷ついている。人々を1カ月余り後、今度は暴風雨の黒雲が覆った。枕崎台風である。県内の死者は2千人以上。宮島対岸の陸軍病院を山津波が襲った。収容治療中の被爆者1566人が犠牲となる。原爆調査に入った京都大学理学部、理化学部の教員や学生も。柳田邦男氏の名著「空白の天気図」に詳しい。▲73年を経たこの夏、未曾有の豪雨が西日本を襲う。土砂崩れや川の決壊で多くの死者

と不明者を出した。被害は広島県と岡山県で甚大だった。土砂は原爆死没者を悼む思いも、み込む。復旧作業に精いっぱい各地の慰霊祭がやむなく中止。縮小された▲原爆禍の継承は大丈夫か。心細くなるが、広島湾岸では土砂に埋もれた慰霊碑を元通りにしようとして立ち上がった人がいる。被災地で汗流すボランティアも、核廃絶の思いは同じはず。けさは静かに手を合わせるだろう▲いつの時も自然は天災に苦しめられる。自然の前では小さな存在なのだから。それなのに自らを傷つけ、滅ぼす核兵器を生みだして手放さない。何と愚かなことか。

中国新聞αアルファ  
マルチ対応の電子サービス  
今すぐアクセス

あのときから、根っこから、こんなに近くで生きています。

もっと知ってください。[被爆樹木]のこと。[緑]の伝言プロジェクト7面をご覧ください。  
www.green-greetings.com

その繊細な精神は、過酷な運命を生ききった

# 原民喜

死と愛と孤独の肖像

原民喜(1905-51)。死の想念にとらわれた幼少年期。妻の愛情に包まれて暮らした青年期。被爆を経て孤独の中で作品を紡ぎ、年少の友人・遠藤周作が「何てきれいなんだ」と表した、その死——。生き難さを抱え、傷ついてもなお純粋さをつらぬいた。その稀有な生涯を、梯久美子が満を持して書き下ろした。傑作評伝。

原民喜(解説・佐々木基一)  
被爆後数か月で書きあげられた。透徹した目と意志がとらえた原爆の風景。明日の人類に贈られた記念の作品。400-311081-1 本体600円

## 原民喜全詩集

原民喜(解説・若松英輔)  
「崩れ墜つ 天地のまなか 一輪の花の幻」——死に臨んで清書して遺された詩集に拾遺詩篇を追加収録。悲しみと希望の澄んだ結晶。978-4-00-311082-9 本体500円

岩波書店 〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋2-5-5  
http://www.iwanami.co.jp/ (定価は表示価格+税)